

レジメン名 (治療名)					
mFOLFIRINOX					
癌腫	レジメン (略語)	実施区分	抗がん剤適応区分		
膵癌	mFOLFIRINOX	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法	<input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 局所化学療法 <input type="checkbox"/> その他	
投与順	抗がん剤名 (商品名・略称)	1日投与量	投与経路	投与時間	投与日 (day1, 8等)
1	オキサリプラチン【L-OHP】	85mg/m ²	点滴静注	2時間	Day1
2	イリノテカン【CPT11】	150mg/m ²	点滴静注	90分	Day1
3	レボホリナート【l-LV】	200mg/m ²	点滴静注	2時間	Day1
4	フルオロウラシル【5FU】	2400mg/m ²	点滴静注	46時間	Day1-2
1コースの期間 (次コースまでの標準期間)		2-3週間			
総コース数及び総投与量の限界		PDまで			
プレメディケーション ポストメディケーション		パロノセトロン、デキサメタゾン、アプレピタント クロルフェニラミン、ファモチジン			
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・(6)はHOME POMP C-SERIES C100020を使用。 投与時間が56時間を超える場合は、自己抜針を行って良い。 ・日本人データでFN頻度8.7%。G-CSF予防投与は不要。 ・UGT1A1遺伝子変異の測定を推奨。 			

≪投与順≫

(1) 生理食塩液	50mL	
デキサメタゾン 8mg	2V	
クロルフェニラミン 5mg	1A	
ファモチジン 20mg	1A	
パロノセトロン 0.75mg	1V	30分
(2) 5%ブドウ糖液	250mL	
オキサリプラチン	85mg/m ²	2時間
(3) 5%ブドウ糖液	500mL	
イリノテカン	150mg/m ²	90分
(4) ソルデム 3A	500mL	
レボホリナート	200mg/m ²	2時間
* (3)、(4) は同時に投与を始める		
(5) 生理食塩液	50mL	5分
(6) フルオロウラシル	2400mg/m ²	
生理食塩液と合わせて	全量 95mL	46時間
(7) 生食ロック		10mL

内服制吐剤：アプレピタントカプセル 125mg 1Cap 分 1 1日分
アプレピタントカプセル 80m 1Cap 分 1 2日分